



規制改革推進会議 スタートアップ・イノベーション促進ワーキング・グループ(第3回)資料

欧州における実質株主透明化のプラクティスについて

2025年3月

株式会社ICJ

1. 欧州株主権利指令Ⅱに基づく取り組み

欧州株主権利指令(Shareholder Rights Directive=SRD)

- EU加盟国は、EU連合法に基づく欧州委員会からの指令(Directive)に対し、国内法の批准が求められる。
- 欧州株主権利指令は、EUにおける株式投資、また欧州株式に関連する議決権行使の促進を目的として、EU域内の議決権行使プロセスの整備と株主の参加を促すことを目指した。
- 2007年に最初のSRD導入。2014年に欧州委員会により改正が提案され、2017年にSRDⅡ導入決定。加盟国は2020年までの対応が求められた。
- SRDⅡにおいて、実質株主透明化に関する規定が盛り込まれた。

発効	2020年9月4日 加盟国によって制度改正や実務対応に時間を要し、稼働延期も議論されるなどしたことから国によって実施スケジュールは異なる。対象国の実施状況(2021年1月時点)は次頁参照。
概要	会社または会社が指名する第三者の要求があった場合は、仲介機関は株主に関する情報を会社に遅滞なく伝達しなければならない。
適用対象	EU加盟27カ国に登録された事務所を持つ発行会社の株式、またはEU加盟国内あるいは規制市場において取引が認められている発行会社の株式。 開示対象を実質株主の保有割合が0.5%以上である場合に限定している国も存在する。
開示内容	実質株主名、実質株主の所在地・連絡先・保有株式数等(後掲参照)

1. 欧州株主権利指令Ⅱに基づく取り組み(続き)

対象国の実施状況

対象はEU加盟27か国
右図は2021年1月1日
時点の対応状況を
図示したもの。

- Out of scope
- Implemented on time
- Implemented and threshold of 0.5% for disclosure
- In process of transposition
- Legislative proposal in parliament
- Not yet started transposition

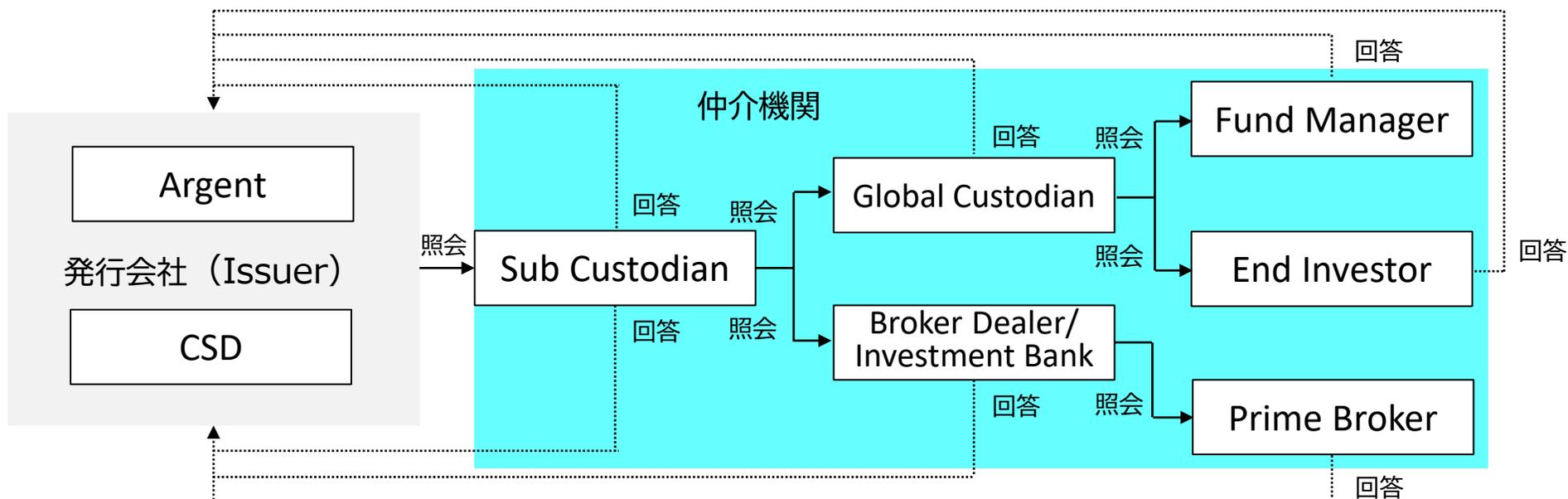


イギリスはEU離脱が完了する2020年12月31日までは適用対象であった。
イギリスにおいては、2006年会社法第793条において、実質株主の開示が規定されている。

出所: Broadridge Financial Solutions “Shareholder Rights Directive II – Lessons learned, ongoing challenges and planning for the future”

2. 実質株主情報の取得のフローの例

(Deutsche Bank等の公表資料を参考にICJ作成)



- 発行会社(Issuer)が任意の基準日時点における実質株主情報を照会する場合、最初の仲介機関である常任代理人(Sub Custodian)に照会を送付する。代行機関(Argent)または証券集中保管機関(CSD)を介する場合がある。
- 各仲介機関は回答可能な口座については回答し、残る口座について後続の仲介機関に転送する。
- 各仲介機関は、遅くとも請求を受領した日の終業時まで(16時以降に請求を受領した場合は、遅くとも翌営業日の10時まで)に、回答を行うか、連絡網の次の仲介機関に、開示請求について伝達しなければならない。発行会社は最短10営業日後の回答期限を任意設定できる。
- ※ 仲介機関には常任代理人(Sub Custodian)、グローバルカストディアン(Global Custodian)、証券会社(Banker Dealer/Investment Bank)のほか、末端に位置するファンドマネージャー(Fund Manager)等が含まれる。
- ※ 照会に対する期限内の適切な回答及び集計を目的として、第三者機関が提供するプラットフォームを経由して授受されることが一般的。

3. 実質株主データのイメージ

表中●印(次ページ含む)が、当該フローにおいて取得される株主を特定するための株式数・氏名・所在地・連絡先情報を指す。

Table 1 Request to disclose information regarding shareholder identity	(参考訳)
A. Specification of the request (separate request to be sent for each ISIN)	請求に関する仕様
1. Unique identifier of the request	開示請求の固有番号
2. Type of request	請求の種類(=開示)
3. Scope of request	請求の範囲
4. ISIN	国際証券コード
5. Record Date	基準日
6. Issuer deadline	発行会社期限
7. Threshold quantity limiting the request	請求する株式数の閾値
8. Date from which the shares have been held	株式の保有開始日
B. Specification regarding the recipient to whom the response must be sent	受信者に関する仕様
1. Unique identifier of the recipient of the response	受信者の識別番号
2. Name of the recipient of the response	回答者氏名
3. Address of the recipient of the response	回答者住所

Table 2 Response to a request to disclose information regarding shareholder identity	
A. Specification of the original request by issuer	オリジナルの請求の仕様
1. Unique identifier of request	上記A1に同じ
2. Unique identifier of response	各回答の識別番号
3. Type of request	上記A2に同じ
4. ISIN	上記A4に同じ
5. Record date	上記A5に同じ
B. Information regarding shareholding by responding intermediary	回答した仲介者の情報
1. Unique identifier of the responding intermediary	仲介機関の識別番号
2. Name of the responding intermediary	仲介機関の名称
3. Total number of shares held by the responding intermediary	仲介機関の株式数
4. Number of shares held by the responding intermediary on own account	口座上の株式数 ●
5. Number of shares held by the responding intermediary on account of someone else	口座以外の株式数
6. Unique identifier of the securities account operator	口座開設者の識別番号
7. Number of the securities account	仲介機関の口座番号

3. 実質株主データのイメージ (続き)

実質株主情報の取得に係る各機関は、事務を効率的に行うために、統一された仕様に基づき、データを授受している。

Table 2 Response to a request to disclose information regarding shareholder identity (続き)	
C. Information held by the responding intermediary regarding shareholder identity	株主に関する情報
1(a) Unique identifier of shareholder in case of a legal person	法人の場合の識別番号
(1) A unique national registration number preceded by the country code for its country of registration or LEI or	国内登録番号または
(2) where neither a LEI nor a registration number is available, a Bank Identifier Code (BIC) preceded by the country code for its country of registration OR	金融機関識別コード または
(3) a client code, which uniquely identifies every legal entity or structure, in any jurisdiction, preceded by the country code regarding its country of registration	法人識別コード
1(b) Unique identifier of shareholder in case of a natural person	自然人の場合の識別番号
2(a) Name of shareholder in case of a legal person	法人の場合の株主名 ●
2(b) Name of shareholder in case of a natural person	自然人の場合の株主名 ●
(1) First name(s) of the shareholder	株主の名
(2) Surname(s) of the shareholder.	株主の姓
3. Street address	番地 ●
4. Post code	郵便番号 ●
5. City	都市 ●
6. Country	国名コード ●
7. Post code post box	郵便番号1 ●
8. Number of Post box	郵便番号2 ●
9. Email address	電子メールアドレス ●
10. Type of shareholding	持株の種類
11. Number of shares held by the shareholder with the responding intermediary	仲介業者の株式数
12. Initial date of shareholding	株式保有開始日
13. Name of third party nominated by the shareholder	第三者の氏名
14. Unique identifier of third party nominated by the shareholder	第三者の識別コード

出所：The European Union “Official Journal of the European Union” Sep 4, 2018

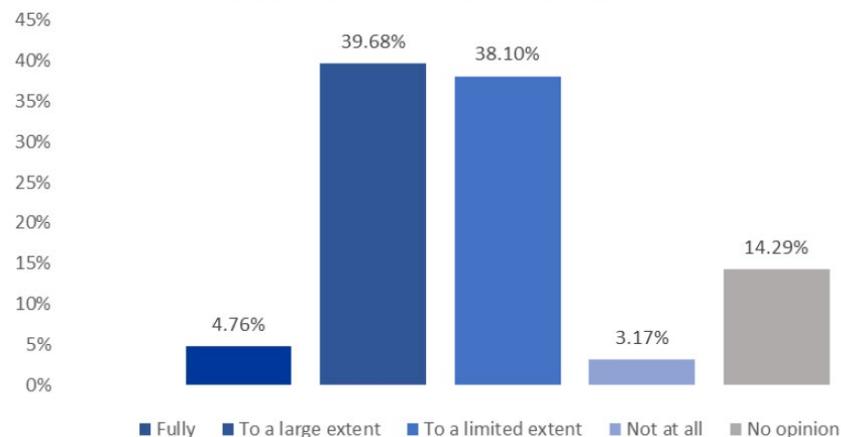
Table 3~8 は実質株主情報以外の株主総会情報またはコーポレートアクション情報の授受に関するデータに関する規定のため省略。

4. SRD II に対する市場参加者の評価

- 欧州証券市場監督局(ESMA)及び欧州銀行監督局(EBA)は、欧州委員会からの要請に基づき、SRD II に関する市場参加者の意見書を取りまとめた報告書(※1、※2)を2023年7月に公表した。
- 当該報告書によれば、実質株主開示に関する設問の回答内容は以下のとおり。4割強が改善したと回答。限定的ながら改善したという回答も4割弱ある。

完全に改善した	4.76%(3)
大幅に改善した	39.68%(25)
限定的ながら改善した	38.10%(24)
全く改善しなかった	3.17%(2)
回答なし	14.29%(9)
計	100.00%(63)

Q3: Do you consider that shareholder identification, within the meaning of Article 3)(a), has improved following the entry into application of this provision and the IR?



(※1) 出所: ESMA/EBA “Report Implementation of SRD2 provisions on proxy advisors and the investment chain”

(※2) 仲介機関、機関投資家、発行会社、プロキシアドバイザー等の73機関が意見書を提出した。



当社の事前の承諾なく本資料の一部または全部を引用、複製または転載等により使用することを禁じます。
内容に関するお問い合わせ先：株式会社ICJ エンゲージメントソリューション部 ensol@icj-co.jp